

平成26年12月14日  
執行

群馬県  
第1区

# 衆議院小選挙区選出議員選挙選挙公報

群馬県選挙管理委員会


**宮崎タケシ**  
①プロフィール

1970年、脳外科医である父・宮崎瑞穂（現・前橋赤十字病院院長）の長男として、前橋市に生まれる。

長昌寺保育園、清心幼稚園、前橋桃井小、前橋一中、県立前橋高校を経て、中央大学法学部を卒業。

上毛新聞に入社、15年間にわたり事件記者や沼田支局等の記者として取材に従事。腐敗・汚職の追及や、社会問題の発掘に取り組む。

2009年、公募候補として衆院選に出馬し初当選。2012年、二度目の選挙で落選するも、再起を期して政治活動を続けてきた。

比例区は  **民主党**

## 群馬に生まれ 群馬に育ち 群馬で働いてきました。

### 格差の解消を **優先**

大都市と地方の格差や、賃金・収入の格差を縮めて、すべての人が安定した暮らしを営める社会を目指します。

### 子育て・教育を **優先**

保育の充実や教育の質向上の取り組み、働きながら子育てできる環境を整え、少子高齢化と人口減少に歯止めをかけます。

### 中心街と農村を **優先**

地域のシンボル・中心街を再生します。過度の輸入依存に反対し、戸別所得補償の廃止で生じた米価の低迷を改善、農業を守ります。

# 地方、優先。

### 医療・年金の安心 **優先**

医療や年金の破たんを防ぎます。所得・資産の多い人に負担をお願いしたり、公平性の高い税法を導入することで、安心を高めます。

### 政治・行政の改革 **優先**

大臣のスクandalが相次ぎ、議員定数削減の約束も守られていません。政治改革を進めるとともに、税金のムダ削減に取り組みます。

### 消費税より景気 **優先**

消費税アップ延期の根拠となった「景気弾力条項」を提唱したのは宮崎タケシです。これからも増税より景気優先を貫きます。

**マジメひとすじ**

大都会が好景気に沸いても、地方は衰退するばかり。大企業が増収増益を続けても、中小・零細や個人商店の廃業が相次いでいます。若者、子育て世代、年金生活者：多くの人が明日の暮らしに不安を抱えています。しかし、政治は二世議員と官僚に支配され、私物化が横行し、スキヤンダルが続発しています。

いまこそ格差を縮小し、豊かさを全国あまねく、すべての人に広げる時です。すべての課題で『地方、優先』を貫きます！



民主党  
**宮崎タケシ**  
44歳

比例代表は **日本共産党**

企業団体献金禁止 政党助成金廃止

「政治とカネ」  
大本にある政党助成金を廃止  
日本共産党はきっぱり拒否

19年間で、5,994億円の政党助成金を山分け

年間 **320億円**

19年間(1995~2013年)で各党が受け取った政党助成金額(億円)

政党	金額(億円)
自民党	2716
民主党	1790
公明党	445
社民党	342
その他	701

とお書きください  
個人名での投票は無効になります

**チェンジ5新基地**  
沖縄新基地建設ストップ  
オスプレイ配備ノー  
米軍機の訓練中止

**チェンジ4原発**  
「原発ゼロ」の決断をせまります  
再生可能エネルギーへの抜本的転換

**チェンジ3平和**  
世界に誇る宝「憲法9条」を守ります  
「海外で戦争する国」造りは許しません

**チェンジ2経済**  
暮らし第1で経済を立て直す  
雇用、社会保障、農業・中小企業を守る

**チェンジ1消費税**  
消費税率10%は、キツパリ中止を  
富裕層と大企業に自分の負担を  
大企業の内部留保を活用し、  
国民の所得増で税収を増やす  
格差拡大の「アベノミクス」ノー

「消費税増徴」

**安倍政権の暴走ストップ！  
日本共産党が伸びれば、  
政治が変わります**

たなはしせつ子のお約束

消費税率10%は、キツパリ中止を  
富裕層と大企業に自分の負担を  
大企業の内部留保を活用し、  
国民の所得増で税収を増やす  
格差拡大の「アベノミクス」ノー

年金は減らされ、医療や介護の負担は増えるばかり。そのうえ、消費税の増税で、庶民の暮らしは大ピンチです。「アベノミクス」がもたらしたものは、格差拡大と景気悪化だけでした。

日本共産党と私、たなはしせつ子は安倍政権と正面から対決し、国民の声を政治を動かします。「政治を変えたい」というあなたの願いを託してください。

前橋市生まれ、53歳。前橋市立女子高、県立保育大学校卒。保育士13年。新婦人前橋支部で親子リズム担当など歴任。前橋市議1期。現在、党県くらし・雇用対策委員長。党国会議員団群馬事務所長。家族、夫、一女

略歴



日本共産党  
**たなはしせつ子**  
53歳

## 衆議院議員総選挙 (最高裁判所裁判官国民審査)

# 12月14日(日) 投票日

### ◎ 投票時間は、午前7時からです

終了時間については市町村により異なりますので、各市町村選挙管理委員会にお問い合わせください

### ◎ 投票日当日、投票ができないときは、期日前投票 または不在者投票をしましょう

※ 期日前投票は、市役所や町村役場などで行うことができます。詳しくは、各市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください



「選挙のめいすいくん」

平成26年12月14日  
執 行

群馬県  
第1区

# 衆議院小選挙区選出議員選挙選挙公報

群馬県選挙管理委員会

## 佐田 玄一郎 プロフィール

- 群馬県立前橋高校卒業
- 北海道大学工学部卒業
- 鉄建建設・佐田建設勤務
- 衆議院議員竹下登秘書
- 竹下登大蔵大臣秘書官
- 衆議院議員8期
- 元大蔵・文部各政務次官
- 元総務副大臣
- 元衆議院議院運営委員長
- 元内閣府特命担当大臣
- 元党財務委員長
- 党税制調査会副会長(現職)

## 政策実現力でまっすぐ景気回復!

- 1** 道半ばの景気対策を着実に実行し、地方でも景気回復を実現できるように、引き続き、全力をあげてまいります。
- 2** 地方から社会資本整備を進めます。これにより産業を振興し、定住人口を増やします。子育て支援と共に優先的な財源確保を!
- 3** 恵まれた自然を生かし、群馬の農業と農村を守ります。
- 4** ふるさと群馬の観光の促進、地震に強い内陸部立地を生かした産業誘致のため、さらに道路網整備をスピードアップしていきます。



自民党  
佐田 玄一郎  
61歳

## 上野ひろしプロフィール

昭和46年2月 父:省之(群馬県沼田市出身)の長男として生まれる  
 平成6年3月 東京大学 卒業  
 平成15年6月 ハーバード大学大学院 卒業

義父は、元内閣官房副長官・参議院議員の上野公成(群馬県選挙区)

平成6年、通商産業省(現:経済産業省)入省。17年間にわたり景気対策、中小企業・商店街振興などの政策立案を担当。

平成22年7月 参議院議員当選(39歳)  
 平成24年12月 衆議院議員当選(41歳)

## 群馬のために一生懸命!

### 実績

初当選からこれまで、本会議、予算委員会、国土交通委員会、厚生労働委員会などで計65回の国会質問。11本の議員立法を作成・提出。若手国会議員の中でも、先頭に立って国会での審議に臨んでいます。

- 群馬県内の大雪被害への対応を総理に要請
- 祝日「山の日」(8月11日)創設
- 「医療機器開発促進法」作成、成立
- 「難病・小児慢性疾患対策法」作成、成立

- ### 上野ひろしのお約束
- 1 景気回復・地域経済の活性化
  - 2 安心して暮らせる医療福祉、年金制度の実現
  - 3 地域の潜在力発揮のための社会資本整備の促進
  - 4 群馬の経済を支える観光産業の振興
  - 5 'もうかる'農林畜産業の実現と担い手不足の解消



無所属  
上野ひろし  
43才

若さ、クリーン、政策力!



「選挙のめいすいくん」

# 12月14日(日)は投票日です

### ◎ 投票方法 (投票用紙)

- 衆議院議員総選挙 (小選挙区)  
…候補者の氏名を記載 (ピンク色の投票用紙)
- 衆議院議員総選挙 (比例代表)  
…政党名を記載 (あさぎ色の投票用紙)
- 最高裁判所裁判官国民審査  
…罷免したい裁判官に×を記載 (白色の投票用紙)  
(罷免しない・辞めさせなくてよい裁判官には何も記載しない)

